

施設番号	66-1275
施設名	深大寺元町ちとせ保育園
施設所在地	深大寺元町ちとせ保育園
法人名	社会福祉法人ちとせ交友会

R7年度 深大寺元町ちとせ保育園 テーマ【水】



こどもの「すくすく×わくわく」をおうえん

テーマ： 水

深大寺元町ちとせ保育園(調布市)

テーマを設定する

身近にある水、子どもたちは大好き。水は形・色等変化に
気付き楽しむ。

活動①各クラスで発達に合わせた活動

5月 0歳1歳 水の観察 2歳水で遊ぶ
3歳水で育てる 4歳5歳水のレンズ

環境をデザインする



○準備したもの センサリーボトル・タンク・ジョーロ・野菜の苗・土・図鑑
ペットボトル・画用紙・絵具・クレヨン・色鉛筆

探究活動を実践する

○活動内容

- 0歳流れる水に触ってみる。ボトルの水の動きに気付く。
- 1歳水道の水を止めてみる。触ってみる。
- 2歳タンクの蛇口をひねってみる。コップにためる。
- 3歳植えた苗に水をあげる。本で調べる。
- 4歳水を入れたペットボトルをのぞいてみる。
- 5歳水を入れたペットボトル友達の顔はどうなる。絵はどうなる。

活動のスケジュール(歳児クラス)

活動内容	時間	人数
0歳 水の観察	5分程度	3人×3回
1歳 水の観察	5分程度	3人×4回
2歳 水で遊ぶ	15分程度	7人×2回
3歳 水で育てる	5分程度	7人・8人
4歳 水のレンズ	15分程度	7人・8人
5歳 水のレンズ	15分程度	7人・8人

振り返りをふまえた気づき

○子どもたちの様子

手に触れじーと観察している。大好きな水をいつまでも触っていられることに喜んで
いた。図鑑で調べると野菜の苗の栄養は水とすることに気付いた。ジョーロを探し、水
を入れて「おいしくなれ」と言いながらかけていた。水がご飯なんだって。と発見に嬉
しそだった。流れる水とペットボトルの中の水の違いに驚いていた。「目が大きく見
える」なぜだろう。と子どもたちで話していた。

○保育者から

子どもたちの気づきを大切に環境を整えると楽しみながら発見をしていた。
普段何気なく触れていた水だが、きっかけから色々な発見に繋がっていた。
保育者が入らなくても子ども同士で、自分の発見を教え合い発展させて
いった。ワクワクは子供の成長にとって不可欠だと感じた。

テーマ： 水

深大寺元町ちとせ保育園(調布市)

活動 9月 各クラスの発達に合わせた活動

9月 0歳袋の中の水 1歳色水変化 2歳色水
3歳お風呂と水路 4歳水の不思議 5歳絞り染め

環境をデザインする

○準備したもの たらい ジョーロ バケツ 水槽 おたま 画用紙 絵具 ストロー
噴水 玉 ジップロック Tシャツ インク 輪ゴム 紙コップ スプーン 机 ケース

探究活動を実践する



○活動の内容

- 0歳 水をジップロックに入れて触ってみる
- 1歳 色がついた春雨
- 2歳 赤 青 黄混ぜると変化する？
- 3歳 お風呂を作るには？水はどこから流れる？
- 4歳 水がレンズになる。
- 5歳 絞り染め

年齢	活動内容	時間	人数
0歳	水をさわる	5分程度	3人×3回
1歳	色水 水の変化	5分程度	3人×4回
2歳	色水	15分程度	7人×2回
3歳	お風呂と水路	10分程度	8人×2回
4歳	水の不思議	40分 30分	15人
5歳	絞り染め	60分程度	15人

○子どもたちの様子

たまたま水を入れたペットボトル友だちを見てみると目や顔が大きくなったという声があった。初めは友だちの顔を見て楽しんでた。さり気なく机の一角に模造紙と色鉛筆を出すと絵を描いて描いたものを見てみると伸び縮みすることにも気付く姿も見られた。友達をみて、自分もやってみようとする姿がみられた。

振り返りをふまえた気づき

○保育者から

見守ることで、子どもたちの発見する力を改めて感じた。意図的に行っていくことも必要だが子ども自身が興味を示し自らもっとやりたい等と発想や予測をする姿が自然と増えてきた。経験することでどのようにしたら溢れるかわかるようになってきた。

テーマ： 水

深大寺元町ちとせ保育園(調布市)

活動 11月 各クラスの発達に合わせた活動

11月 0歳水の観察 1歳水で遊ぶ実験 2歳動く水
3歳絵具と水 4歳水の不思議 5歳水栽培

環境をデザインする

○準備したもの たらい ジョーロ バケツ 水槽 おたま 画用紙 絵具 ストロー
噴水 ビンポン玉 電子黒板 球根 水栽培セット スポイト 寒天 ペットボトル

探究活動を実践する



○活動の内容

- 0歳 水を体で感じる。形のないものを触る。
- 1歳 氷を作り触ってみる。土に落としたり。
- 2歳 水で薄めるとスポイトやストローを使って動く。
- 3歳 絵具と水を混ぜると塗りやすくなる。薄くなる。
- 4歳 水でものを上げるには。シャボン玉をつくるには。
- 5歳 水栽培とは。何が必要？

年齢	活動内容	時間	人数
0歳	水をさわる 寒天	5分程度	3人×3回
1歳	氷	5分程度	3人×4回
2歳	スポイトやストローを使って	15分程度	7人×2回
3歳	絵具と水	10分程度	8人×2回
4歳	水の不思議	40分 30分	15人
5歳	水栽培	60分程度	15人

○子どもたちの様子

たまたま水を入れたペットボトル友だちを見てみると目や顔が大きくなったという声があった。初めは友だちの顔を見て楽しんでた。さり気なく机の一角に模造紙と色鉛筆を出すと絵を描いて描いたものを見てみると伸び縮みすることにも気付く姿も見られた。友達をみて、自分もやってみようとする姿がみられた。

振り返りをふまえた気づき

○保育者から

水にちなんだ遊びを季節に合わせて経験したことで、水そのものや水と合わさったことで変化する感覚を楽しんでいた。興味関心、意欲が出る事でさらに遊びが広がり探究心が持てるようになって感じた。

テーマ： 水

深大寺元町ちとせ保育園(調布市)

活動のスケジュール

活動内容	クラス単位	活動
5月 0歳1歳 水の観察 2歳水で遊ぶ 3歳水で育てる 4歳5歳水のレンズ	全クラス	図鑑で野菜の育て方を調べ水が必要だということに気付く。ジョーロからこぼれないようにするにはを考える
7月 0歳水の観察 1歳水で遊ぶ 実験 2歳水で遊ぶ雨の音 3歳水の量役割 4歳水の不思議 5歳出汁の飲み比べ	全クラス	体全体で水を感じられるような環境で発達に合わせて遊ぶ。水は色々なものと合わせると別のものになる変化と楽しむ。
9月 0歳袋の中の水 1歳色水変化 2歳色水 3歳お風呂と水路 4歳水の不思議 5歳絞り染め	全クラス	袋の上から水を感じ動きを楽しむ。色水につけた春雨の観察。砂場でお風呂を作ったり戸井を使用し水を流れに気付く
11月 0歳水の観察 1歳水で遊ぶ 実験 2歳動く水 3歳絵具と水 4歳水の不思議 5歳水栽培	全クラス	氷等の感触遊びや吹き絵、ボディペインティング、シャボン玉液作り等の製作。水で育つ水栽培の観察。水の力の探究

準備したもの

活動内容	
0歳 水の観察 遊び	・センサーボトル 水道 ・タライ ジョーロ バケツ ジップロック
1歳 水の観察 遊び 春雨・片栗粉遊び	・水道 タオル・ポウル ・春雨 タライ 風船 ブルーシート 片栗粉 ペットボトル
2歳 ジャグ だるま遊び 氷・色水遊び	タンク・ざる・ジョーロ・タライ・氷・傘・絵具・ 水槽・玩具・画用紙・筆・戸井
3歳 野菜の栽培・だるま水 遊び・製作	ジョーロ・苗・土・プランター・図鑑 タライ・氷・戸井
4歳 水のレンズ・噴水に持ち 上がるもの・水の流れの 探究	電子黒板・ペットボトル・画用紙・絵具・色鉛筆・ クレヨン・タライ・果物・野菜・水槽・戸井・プー ル
5歳 水のレンズ・出汁の飲み 比べ・絞り染め・水栽 培・梅ジュース	電子黒板・水栽培キット・球根・ペットボトル・画 用紙・絵具・色鉛筆・クレヨン・PC・戸井・プー ル 梅・氷砂糖・ボトル

振り返りをふまえた気づき

○保育者から

子どもたちの気づきを大切に環境を整えると楽しみながら発見をしていた。普段何気なく触れていた水だが、きっかけから色々な発見に繋がっていた。保育者が入らなくても子ども同士で、自分の発見を教え合い発展させていった。ワクワクは子供の成長にとって不可欠だと感じた。